

社会にモノ言う

～活動家一丁あがり！～

なんだ！この格差バンザイ・貧困社会は！うーん、こんな社会に何かモノを言いたい！変えるために何かしたい！でもそのノウハウがわからない…。そんなあなた、まずは同じ思いをもつ人同士で集まりませんか？「労働と貧困」の問題をテーマに、構造の把握や運動の歴史を学んだ上で、効果的な活動や運動の具体的なスキルやノウハウ、発信の方法について一緒に考え、動き出します。一丁あがり実行委員会とともに、今、活動家への扉をあけましょう！さあ、一緒に一丁あがっちゃいましょう！

- 2009年5月～2010年3月 ●基本的に隔週水曜日 19:00～21:00
- 全18回/定員30名 ●対象：基本的には20代～30代くらいまでの方 ●参加費：1回300円

予定

5/13	一緒に一丁あがろう！オリエンテーション
5/29	「ニッポン的労働と貧困」を大まかに知ろう 湯浅誠
6/10	労働組合運動の現場を見よう 河添誠
6/24	「自己責任」社会で生きる方法 猪股正（弁護士）
7/11（土） または12（日）	フィールドワーク！実際に何かのイベントに繰り出そう
7/22	労働運動の歴史 高橋均（労働者福祉中央委員会）
夏休みの宿題	何かのイベントに参加してレポートを作成 労働と貧困に関する分野の課題本を読む…などなど
番外編 8/1～2	バーベキュー＆合宿with一丁あがり実行委員会
9/2	宿題発表
9/16	やりたい活動をそれぞれ考えてみよう
10/7	活動をするための準備を学ぼう十チラシを作ってください！（宿題）
10/21	活動に必要なロジとノウハウあれこれ
11/4	ネットを使いこなせば活動もより広がる！ 安田幸弘（レイバーネット副代表&メディア担当）
11/18	ロビイングのイロハ 新里宏二（弁護士）
12/2	作ってきたチラシを見よう！
12/16	ロビイングされる側の本音—こんな活動だったら力になりたい
1/6	予備日
1/20	活動当日に向けての最終確認
3月	おつかれ！イベントを振り返ってみよう
3月	活動家一丁あがり！活動家総決起集会決行

はじめの一歩



★一丁あがり実行委員会

赤石千衣子（ふえみん 婦人民主クラブ）

なんかおかしいなあと思ったら変えることもできるんだ、ってことを伝えたいな。



土屋トカチ（ドキュメンタリー映画監督）

私も「活動家」になれるでしょうか？共に参加させていただきます。楽しみましょう！



池田一慶（ガテン系連帯 共同代表）

活動家は人と人とを繋げる表現者。笑いあり涙ありで一丁あがりましょう。



松元千枝（しんぶんワーカーズ・ユニオン / 全国一般労働組合東京南部）

小さな声を拾って下から突き動かすうねりを一緒に作っていきましょう！



河添 誠（首都圏青年ユニオン書記長）

社会を変える原動力はなんといっても社会運動です。この講座のなかで少しでも、その楽しさを実感できればいいなと思っています。楽しく、かつ真剣に運動をつくっていきましょう。



湯浅 誠（NPO法人自立生活サポートセンター「もやい」事務局長/反貧困ネットワーク事務局長）

「活動家なんて古臭い」と思っているあなたは、古臭い。「私は活動家です」と堂々と自己紹介できる社会へ。



熊谷伸一郎（岩波書店「世界」編集部）

コトバと運動で社会を変えていくダイナミズムは、やみつきになりますよ。



内田聖子（PARC事務局長）

毎日生きてて社会や人に「？」「！」「※」「&」と感じているあなた。もう活動家への道は始まっています。



須田光照（全国一般東京東部労働組合）

社会を変えるには人が立ち上がるしかありません。どうすれば1人ひとりが声をあげ、行動できるのか。一緒に学び、語り、考えましょう。



京野楽弥子（PARCスタッフ）

半丁前の私も一丁あがりしたいと思います！つながって寂しくない社会へ！



●お申し込み方法

- ◇参加ご希望の方はA4・3枚以内に以下3つを書いてPARC事務局までお送りください。
- ◇応募者多数の場合は実行委員会による選考の上、全員に結果をお送りします。
- ◇締切日：2009年4月6日（消印有効）
※メール・FAX・郵送いずれも可。
- ①何に、関心があってこの講座をとるのですか？それはなぜ？
- ②この講座に何を期待していますか？
- ③活動家のイメージはどのようなもの？

お問い合わせ・ご連絡先

◆アジア太平洋資料センター（PARC）

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-7-11 東洋ビル
Tel:03-5209-3455 Fax:03-5209-3453
E-mail:office@parc-jp.org

<http://parc-jp.org>

